

2023年3月期 第3四半期連結決算概要

2023年2月1日
住友化学株式会社
(単位：億円)

1. 業績 (IFRS)

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	増減	2023年3月期 (2月予想)	2022年3月期
売上収益	20,379	22,570	2,192	29,900	27,653
コア営業利益	2,057	1,422	△635	1,200	2,348
営業利益	1,979	714	△1,265	0	2,150
親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)利益	1,337	603	△734	0	1,621
基本的1株当たり四半期(当期)利益	81.75円	36.89円	△44.86円	0.00円	99.16円
親会社所有者帰属持分 四半期(当期)利益率(ROE)	12.4%	4.8%	△7.7%	0.0%	14.5%
海外売上比率	68.0%	69.4%	1.4%	69.2%	67.7%
平均為替レート(円/＄)	111.14	136.49	—	134.86 (1-3月 130.00)	112.39
ナフサ価格(円/KL)	54,000	80,000	—	76,500 (1-3月 65,600)	56,600

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であり、持分法による投資損益を含みます。

2. 部門別売上収益・コア営業利益 (IFRS)

(単位：億円)

		2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	増減	2023年3月期 (2月予想)	2022年3月期
エッセンシャル	売上収益	6,250	6,755	506	8,800	8,425
	コア営業利益	520	△20	△540	△330	535
ケミカルズ	売上収益	2,267	2,571	304	3,600	3,164
	コア営業利益	186	169	△18	180	201
エネルギー・ 機能材料	売上収益	3,521	3,386	△135	4,250	4,737
	コア営業利益	460	437	△22	410	578
情報電子 化学	売上収益	3,310	4,392	1,082	6,450	4,738
	コア営業利益	278	472	194	670	423
健康・農業 関連事業	売上収益	4,563	4,825	262	5,900	5,917
	コア営業利益	625	431	△194	370	617
その他	売上収益	469	642	172	900	672
	コア営業利益	121	77	△44	90	158
全社費用等	売上収益	—	—	—	—	—
	コア営業利益	△133	△144	△10	△190	△164
合計	売上収益	20,379	22,570	2,192	29,900	27,653
	コア営業利益	2,057	1,422	△635	1,200	2,348

3. 要約四半期連結損益計算書 (IFRS)

(単位：億円)

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	増 減
売 上 収 益	20,379	22,570	2,192
コ ア 営 業 利 益	2,057	1,422	△635
(うち持分法による投資損益)	(333)	(128)	(△205)
減 損 損 失	△34	△564	△529
事 業 構 造 改 善 費 用	△43	△220	△176
固 定 資 産 売 却 益	6	35	29
条 件 付 対 価 に 係 る 公 正 価 値 変 動	△2	12	15
そ の 他	△4	28	32
非 経 常 項 目 計	△77	△707	△630
営 業 利 益	1,979	714	△1,265
為 替 差 損 益	156	370	214
そ の 他 の 金 融 収 益 及 び 費 用	△40	△137	△97
税 引 前 四 半 期 利 益	2,095	948	△1,148
法 人 所 得 税 費 用	△539	△531	8
四 半 期 利 益	1,557	417	△1,140
非支配持分に帰属する四半期利益(△)又は 非支配持分に帰属する四半期損失	△220	186	406
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,337	603	△734

4. 要約四半期連結財政状態計算書 (IFRS)

(単位：億円)

	2022年3月31日 現 在	2022年12月31日 現 在	増 減		2022年3月31日 現 在	2022年12月31日 現 在	増 減
(資 産)				(負 債)			
流 動 資 産	18,126	20,952	2,826	営 業 債 務 及 び そ の 他 の 債 務	5,516	5,499	△17
現 金 及 び 現 金 同 等 物	3,654	4,996	1,342	有 利 子 負 債	13,505	14,503	999
営 業 債 権 及 び そ の 他 の 債 権	7,204	6,913	△291	そ の 他	7,041	7,473	432
棚 卸 資 産	6,514	7,652	1,138	負 債 合 計	26,062	27,475	1,413
そ の 他	754	1,391	637	(資 本)			
非 流 動 資 産	24,955	24,554	△401	株 主 資 本	10,828	11,094	266
有 形 固 定 資 産	8,230	8,302	72	そ の 他 の 資 本 の 構 成 要 素	1,353	2,015	662
の れ ん 及 び 無 形 資 産	7,156	6,875	△282	非 支 配 持 分	4,839	4,922	84
そ の 他	9,569	9,377	△191	資 本 合 計	17,020	18,031	1,012
資 産 合 計	43,082	45,506	2,425	負 債 及 び 資 本 合 計	43,082	45,506	2,425

親 会 社 所 有 者 帰 属 持 分 比 率	28.3%	28.8%	0.5%
----------------------------	-------	-------	------

5. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書（IFRS）

（単位：億円）

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	増減	2022年3月期
営業キャッシュ・フロー	990	1,003	13	1,717
投資キャッシュ・フロー	△851	17	868	△1,154
フリー・キャッシュ・フロー	139	1,020	881	563
財務キャッシュ・フロー	45	130	85	△814
その他	111	216	105	296
現金及び現金同等物の増減	295	1,366	1,071	45



2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年2月1日

上場会社名 住友化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4005 URL https://www.sumitomo-chem.co.jp/
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）岩田 圭一
 問合せ先責任者（役職名）コーポレートコミュニケーション部長（氏名）小林 俊二（TEL）03-5201-0200
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）
 （百万円未満四捨五入）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,257,045	10.8	142,165	△30.9	71,441	△63.9	41,698	△73.2	60,310	△54.9	150,236	△6.5
2022年3月期第3四半期	2,037,877	24.1	205,669	93.8	197,923	71.0	155,665	196.9	133,663	560.8	160,620	937.3
	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2023年3月期第3四半期	36.89		36.88									
2022年3月期第3四半期	81.75		—									

（参考）持分法による投資損益 2023年3月期第3四半期 12,770百万円 2022年3月期第3四半期 33,312百万円
 税引前四半期利益 2023年3月期第3四半期 94,772百万円 2022年3月期第3四半期 209,539百万円

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であり、持分法による投資損益を含みます。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	4,550,636	1,803,140	1,310,894	28.8
2022年3月期	4,308,151	1,701,977	1,218,101	28.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2023年3月期	—	12.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 2023年3月期期末の配当予想につきましては、未定としております。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,990,000	8.1	120,000	△48.9	0	△100.0	0	△100.0	0.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 4社 (社名) スミトモ ケミカル ド ブラジル
 Representações Ltda
 Urovant Sciences Ltd.
 Enzyvant Therapeutics Ltd.
 Altavant Sciences Ltd.

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	1,655,860,207株	2022年3月期	1,655,446,177株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	20,483,645株	2022年3月期	20,474,797株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	1,634,966,697株	2022年3月期3Q	1,634,980,571株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績等に重大な影響を与える主な要因としては、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、製品市場における需要動向、競争激化による販売価格の下落、原料品の価格の上昇、為替相場の変動があります。但し、業績に変動を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上収益は、前年同四半期連結累計期間（以下「前年同四半期」という。）に比べ2,192億円増加し、2兆2,570億円となりました。損益面では、コア営業利益は1,422億円、営業利益は714億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は603億円となり、それぞれ前年同四半期を下回りました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の業績の概況は、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出したコア営業利益で表示しており、持分法による投資損益を含みます。

(エッセンシャルケミカルズ)

合成樹脂やメタアクリル、各種工業薬品等は原料価格の上昇により販売価格が上昇しました。また、円安による在外子会社の邦貨換算差の影響もありました。一方で、自動車用途を中心に需要が落ち込んだため出荷が減少しました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、506億円増加し6,755億円となりました。コア営業利益は、原料価格の上昇に伴う交易条件の悪化や出荷減少の影響により、前年同四半期に比べ540億円悪化し20億円の損失となりました。

(エネルギー・機能材料)

アルミニウムや正極材料は市況の上昇に伴い、販売価格が上昇しました。また、リチウムイオン二次電池用セパレータは出荷が堅調に推移しました。さらに、円安による影響もありました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、304億円増加し2,571億円となりました。コア営業利益は円安に伴う輸出手取りの増加はありましたが、原料価格の上昇に伴う交易条件の悪化等により、前年同四半期に比べ18億円減少し169億円となりました。

(情報電子化学)

売上収益は在外子会社において円安による邦貨換算差の影響がありました。また、半導体プロセス材料である高純度ケミカルやフォトレジストは需要の伸長に伴い出荷が増加しました。一方で、ディスプレイ関連材料は巣ごもり需要が一巡したことやインフレ懸念に伴う消費マインドの悪化等により出荷が減少したため、売上収益は前年同四半期に比べ、135億円減少し3,386億円となり、コア営業利益も前年同四半期に比べ22億円減少し437億円となりました。

(健康・農業関連事業)

農業は南米において販売が大幅に増加し、インド等においても出荷が堅調に推移しました。また、メチオニン（飼料添加物）は前年同四半期に比べ市況が上昇しました。さらに、円安による在外子会社の邦貨換算差の影響もありました。この結果、売上収益は前年同四半期に比べ、1,082億円増加し4,392億円となりました。コア営業利益は原料価格上昇の一方、販売の増加や円安に伴う輸出手取りの増加等により、前年同四半期に比べ194億円増加し472億円となりました。

(医薬品)

北米では前年同四半期に共同開発・販売提携契約による一時金の計上がありましたが、円安による在外子会社の邦貨換算差の影響に加え、ラツォダ（非定型抗精神病薬）やオルゴビクス（進行性前立腺がん治療剤）、ジェムテサ（過活動膀胱治療剤）等の売上伸長などにより、増収となりました。一方、国内においては、薬価改定等の影響があったものの、売上収益は前年同四半期に比べ、262億円増加し4,825億円となりました。コア営業利益は、売上収益が増加した一方で、邦貨換算差の影響等により販売費及び一般管理費や研究費が増加したため、前年同四半期に比べ194億円減少し431億円となりました。

(その他)

上記5部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析業務等を行っております。これらの売上収益は前年同四半期に比べ、172億円増加し642億円となり、コア営業利益は前年同四半期に比べ44億円減少し77億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ2,425億円増加し、4兆5,506億円となりました。現金及び現金同等物や棚卸資産が増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,413億円増加し、2兆7,475億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末に比べ999億円増加し、1兆4,503億円となりました。

資本合計（非支配持分を含む）は、為替換算調整勘定の増加や親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ1,012億円増加し、1兆8,031億円となりました。

親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末に比べて0.5ポイント増加し、28.8%となりました。

また、当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社である住友ファーマ株式会社が同社の連結子会社である住友ファーマフード&ケミカル株式会社および住友ファーマアニマルヘルス株式会社の株式譲渡契約を締結したことに伴い、関連する資産については売却目的で保有する資産、負債については売却目的で保有する資産に直接関連する負債、資本については売却目的で保有する資産に関連するその他の包括利益にそれぞれ分類しております。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2022年11月1日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上収益	コア営業利益 (注)	営業利益	親会社の 所有者に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,180,000	百万円 190,000	百万円 115,000	百万円 105,000	円 銭 64.22
今回修正予想 (B)	2,990,000	120,000	0	0	0.00
増減額 (B - A)	△190,000	△70,000	△115,000	△105,000	
増減率 (%)	△6.0	△36.8	△100.0	△100.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,765,321	234,779	215,003	162,130	99.16

(注) コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であり、持分法による投資損益を含みます。

修正の理由

2023年3月期通期連結業績につきましては、ロシア・ウクライナ戦争の長期化やロックダウンによる中国経済の停滞等を背景とした世界的な景気後退の懸念から、エッセンシャルケミカルズや健康・農業関連事業において交易条件が悪化する見込みです。また、情報電子化学においてディスプレイ関連材料は巣ごもり需要が一巡したことやインフレ懸念に伴う消費マインドの悪化等により想定よりも出荷の減少が見込まれております。これらの結果、売上収益およびコア営業利益は前回発表予想を下回る見通しです。

また、このような事業環境の変化を踏まえた事業構造改善費用等の計上や為替変動に伴う為替差益の減少が見込まれることから、営業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益についても、前回発表予想を大幅に下回る見通しです。

上記の通り、通期連結業績予想数値を下方修正いたしましたことに伴い、当期の期末配当については、前予想時の12円から未定に変更することとし、不透明な事業環境が続く中、第4四半期連結会計期間および次期の業績動向を見極めた上で、改めて公表することといたします。

なお、上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

(補足情報)

通期セグメント別業績予想

(単位：百万円)

		2023年3月期 前回発表予想 (A)	2023年3月期 今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	(ご参考) 2022年3月期 実績
エッセンシャル ケミカルズ	売上収益	960,000	880,000	△80,000	842,511
	コア営業利益	0	△33,000	△33,000	53,515
エネルギー・ 機能材料	売上収益	390,000	360,000	△30,000	316,386
	コア営業利益	20,000	18,000	△2,000	20,058
情報電子 化学	売上収益	465,000	425,000	△40,000	473,742
	コア営業利益	51,000	41,000	△10,000	57,827
健康・農業 関連事業	売上収益	645,000	645,000	0	473,778
	コア営業利益	77,000	67,000	△10,000	42,253
医薬品	売上収益	630,000	590,000	△40,000	591,709
	コア営業利益	36,000	37,000	1,000	61,712
その他 全社費用等	売上収益	90,000	90,000	0	67,195
	コア営業利益	6,000	△10,000	△16,000	△586
合計	売上収益	3,180,000	2,990,000	△190,000	2,765,321
	コア営業利益	190,000	120,000	△70,000	234,779

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	365,429	499,594
営業債権及びその他の債権	720,422	691,325
その他の金融資産	23,991	34,495
棚卸資産	651,358	765,198
その他の流動資産	51,442	70,867
小計	1,812,642	2,061,479
売却目的で保有する資産	—	33,740
流動資産合計	1,812,642	2,095,219
非流動資産		
有形固定資産	823,022	830,204
のれん	244,517	260,526
無形資産	471,109	426,947
持分法で会計処理されている 投資	289,968	442,977
その他の金融資産	474,899	314,330
退職給付に係る資産	89,538	91,014
繰延税金資産	49,121	38,709
その他の非流動資産	53,335	50,710
非流動資産合計	2,495,509	2,455,417
資産合計	4,308,151	4,550,636

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	261,280	383,668
営業債務及びその他の債務	551,583	549,874
その他の金融負債	84,137	83,446
未払法人所得税等	24,515	21,911
引当金	129,709	161,343
その他の流動負債	122,267	106,611
小計	1,173,491	1,306,853
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	—	10,372
流動負債合計	1,173,491	1,317,225
非流動負債		
社債及び借入金	1,089,190	1,066,656
その他の金融負債	101,718	92,675
退職給付に係る負債	33,091	32,651
引当金	36,502	46,652
繰延税金負債	101,299	120,234
その他の非流動負債	70,883	71,403
非流動負債合計	1,432,683	1,430,271
負債合計	2,606,174	2,747,496
資本		
資本金	89,699	89,810
資本剰余金	27,089	27,288
利益剰余金	974,382	1,000,663
自己株式	△8,343	△8,348
その他の資本の構成要素	135,274	200,648
売却目的で保有する資産に関連する その他の包括利益	—	833
親会社の所有者に帰属する持分 合計	1,218,101	1,310,894
非支配持分	483,876	492,246
資本合計	1,701,977	1,803,140
負債及び資本合計	4,308,151	4,550,636

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	2,037,877	2,257,045
売上原価	△1,365,551	△1,568,698
売上総利益	672,326	688,347
販売費及び一般管理費	△506,879	△643,083
その他の営業収益	8,034	41,138
その他の営業費用	△8,870	△27,731
持分法による投資利益	33,312	12,770
営業利益	197,923	71,441
金融収益	26,528	54,933
金融費用	△14,912	△31,602
税引前四半期利益	209,539	94,772
法人所得税費用	△53,874	△53,074
四半期利益	155,665	41,698
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	133,663	60,310
非支配持分	22,002	△18,612
四半期利益	155,665	41,698
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	81.75	36.89
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	36.88

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益	155,665	41,698
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する資本性金融資産	△32,956	17,295
確定給付制度の再測定	△75	△160
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△1,011	△478
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△34,042	16,657
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△1,446	8,567
在外営業活動体の換算差額	31,812	52,673
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	8,631	30,641
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	38,997	91,881
その他の包括利益合計	4,955	108,538
四半期包括利益	160,620	150,236
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	142,610	135,050
非支配持分	18,010	15,186
四半期包括利益	160,620	150,236

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本の構成要素 その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定
2021年4月1日	89,699	26,882	854,538	△8,334	90,590	—
四半期利益	—	—	133,663	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△20,448	163
四半期包括利益合計	—	—	133,663	—	△20,448	163
新株の発行	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△7	—	—
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—
配当金	—	—	△31,067	—	—	—
非支配持分との取引	—	△219	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	6,942	—	△6,779	△163
その他の増減額	—	—	5	—	△5	—
売却目的で保有する資産 に関連するその他の包括 利益への振替	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△219	△24,120	△7	△6,784	△163
2021年12月31日	89,699	26,663	964,081	△8,341	63,358	—

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素			売却目的で 保有する 資産に 関連する その他の 包括利益	親会社に 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計					
2021年4月1日	△2,866	△31,279	56,445	—	1,019,230	462,889	1,482,119
四半期利益	—	—	—	—	133,663	22,002	155,665
その他の包括利益	△1,386	30,618	8,947	—	8,947	△3,992	4,955
四半期包括利益合計	△1,386	30,618	8,947	—	142,610	18,010	160,620
新株の発行	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	△7	—	△7
自己株式の処分	—	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	—	△31,067	△10,345	△41,412
非支配持分との取引	—	—	—	—	△219	5,741	5,522
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△6,942	—	—	—	—
その他の増減額	—	—	△5	—	—	—	—
売却目的で保有する資産 に関連するその他の包括 利益への振替	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△6,947	—	△31,293	△4,604	△35,897
2021年12月31日	△4,252	△661	58,445	—	1,130,547	476,295	1,606,842

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本の構成要素	
					その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定
2022年4月1日	89,699	27,089	974,382	△8,343	82,682	—
四半期利益	—	—	60,310	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	5,165	△16
四半期包括利益合計	—	—	60,310	—	5,165	△16
新株の発行	111	111	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△5	—	—
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—
配当金	—	—	△42,514	—	—	—
非支配持分との取引	—	691	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	8,533	—	△8,549	16
その他の増減額	—	△603	△48	—	—	—
売却目的で保有する資産 に関連するその他の包括 利益への振替	—	—	—	—	△809	—
所有者との取引額等合計	111	199	△34,029	△5	△9,358	16
2022年12月31日	89,810	27,288	1,000,663	△8,348	78,489	—

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素			売却目的で 保有する 資産に 関連する その他の 包括利益	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計				
2022年4月1日	△8,735	61,327	135,274	—	1,218,101	483,876	1,701,977
四半期利益	—	—	—	—	60,310	△18,612	41,698
その他の包括利益	8,628	60,963	74,740	—	74,740	33,798	108,538
四半期包括利益合計	8,628	60,963	74,740	—	135,050	15,186	150,236
新株の発行	—	—	—	—	222	—	222
自己株式の取得	—	—	—	—	△5	—	△5
自己株式の処分	—	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	—	△42,514	△13,044	△55,558
非支配持分との取引	—	—	—	—	691	6,228	6,919
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△8,533	—	—	—	—
その他の増減額	—	—	—	—	△651	—	△651
売却目的で保有する資産 に関連するその他の包括 利益への振替	△24	—	△833	833	—	—	—
所有者との取引額等合計	△24	—	△9,366	833	△42,257	△6,816	△49,073
2022年12月31日	△131	122,290	200,648	833	1,310,894	492,246	1,803,140

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	209,539	94,772
減価償却費及び償却費	117,022	127,119
減損損失	3,449	56,390
持分法による投資損益(△は益)	△33,312	△12,770
受取利息及び受取配当金	△7,746	△13,530
支払利息	12,300	17,136
事業構造改善費用	4,318	21,953
条件付対価に係る公正価値変動	245	△1,229
固定資産売却損益(△は益)	△622	△3,547
営業債権の増減額(△は増加)	△8,749	66,972
棚卸資産の増減額(△は増加)	△107,335	△105,362
営業債務の増減額(△は減少)	38,131	△7,641
前受収益の増減額(△は減少)	6,715	△7,167
引当金の増減額(△は減少)	6,364	21,371
その他	△86,440	△98,185
小計	153,879	156,282
利息及び配当金の受取額	19,337	19,780
利息の支払額	△12,291	△16,972
法人所得税の支払額	△59,594	△56,420
事業構造改善費用の支払額	△2,312	△2,340
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,019	100,330
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額(△は増加)	△8,744	△10,942
固定資産の取得による支出	△78,213	△106,822
固定資産の売却による収入	1,424	16,632
投資の取得による支出	△13,936	△6,476
投資の売却及び償還による収入	15,486	57,657
貸付金の回収による収入	433	62,824
その他	△1,525	△11,196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,075	1,677
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	44,973	54,800
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	49,000	90,000
長期借入れによる収入	37,422	46,759
長期借入金の返済による支出	△73,568	△109,175
社債の発行による収入	34,808	—
社債の償還による支出	△34,182	—
リース負債の返済による支出	△11,759	△14,776
配当金の支払額	△31,083	△42,502
非支配持分への配当金の支払額	△10,339	△13,034
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△3,958	—
その他	3,152	911
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,466	12,983
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,111	21,633
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	29,521	136,623
現金及び現金同等物の期首残高	360,918	365,429
売却目的で保有する資産への振替に伴う 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△2,458
現金及び現金同等物の四半期末残高	390,439	499,594

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品・サービス別に事業を区分し、生産・販売・研究を一体的に運営する事業部門制を採用しております。各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、主に事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「エッセンシャルケミカルズ」、「エネルギー・機能材料」、「情報電子化学」、「健康・農業関連事業」および「医薬品」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品・サービスの種類は、下表のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品・サービス
エッセンシャルケミカルズ	合成樹脂、合成繊維原料、各種工業薬品、メタアクリル、合成樹脂加工製品等
エネルギー・機能材料	アルミナ製品、アルミニウム、化成品、添加剤、染料、合成ゴム、エンジニアリングプラスチック、電池部材等
情報電子化学	光学製品、半導体プロセス材料、化合物半導体材料、タッチセンサーパネル等
健康・農業関連事業	農薬、肥料、農業資材、家庭用・防疫用殺虫剤、熱帯感染症対策資材、飼料添加物、医薬品原薬・中間体等
医薬品	医療用医薬品、放射性診断薬等

(注) 2022年4月1日付で、石油化学部門はエッセンシャルケミカルズ部門に名称変更しております。

セグメント情報においては前第3四半期連結累計期間についてもエッセンシャルケミカルズと記載しております。

2 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「要約四半期連結財務諸表」において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出したコア営業利益で表示しております。

セグメント間の内部売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	要約四半期 連結 財務諸表 計上額
	エッセンシャル ケミカルズ	エネルギー ・機能材料	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	624,950	226,672	352,085	330,961	456,266	1,990,934	46,943	—	2,037,877
セグメント間の 内部売上収益	4,123	9,381	335	3,852	9	17,700	46,030	△63,730	—
計	629,073	236,053	352,420	334,813	456,275	2,008,634	92,973	△63,730	2,037,877
セグメント利益 (コア営業利益)	51,997	18,629	45,968	27,808	62,459	206,861	12,147	△13,339	205,669

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△13,339百万円には、セグメント間取引消去432百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△13,771百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	要約四半期 連結 財務諸表 計上額
	エッセンシャル ケミカルズ	エネルギー ・機能材料	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	675,506	257,119	338,577	439,187	482,492	2,192,881	64,164	—	2,257,045
セグメント間の 内部売上収益	4,639	13,565	350	3,103	14	21,671	63,861	△85,532	—
計	680,145	270,684	338,927	442,290	482,506	2,214,552	128,025	△85,532	2,257,045
セグメント利益 又は損失(△) (コア営業利益)	△1,993	16,868	43,727	47,177	43,073	148,852	7,698	△14,385	142,165

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△14,385百万円には、セグメント間取引消去△354百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△14,031百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等であります。

セグメント利益から税引前四半期利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
セグメント利益	205,669	142,165
減損損失	△3,449	△56,390
事業構造改善費用	△4,318	△21,953
固定資産売却益	622	3,547
条件付対価に係る公正価値変動	△245	1,229
その他	△356	2,843
営業利益	197,923	71,441
金融収益	26,528	54,933
金融費用	△14,912	△31,602
税引前四半期利益	209,539	94,772